

岐阜市に住民票がある方へ

平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの女性と
その保護者の方へ

HPV ヒトパピローマウイルス 感染症予防接種のお知らせ

HPVワクチンとは

子宮頸がんの原因になる
ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を防ぐワクチンです。

子宮頸がんとは？

- ・日本では毎年、約1.1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約2,900人の女性が子宮頸がんで亡くなっています。
- ・また、若い年齢層で発症する割合が比較的高いがんです。患者さんは20歳代から増え始めて、30歳代までにがんの治療で子宮を失ってしまう(妊娠できなくなってしまう)人も、1年間に約1,000人います。

1 接種を受けたいと思ったら

医療機関を検索して
まずは予約！

▲医療機関一覧

▲HPVワクチン
説明書接種する前にコレを
読んで行ってくださいね！

2 接種時に必要なもの

- 母子健康手帳
- 予防接種予診票(オレンジ色)

Q:子どもじゃないのに母子手帳が必要？**A:**これまでの接種記録の確認や、今回の接種を記録するために必要です。できるだけご持参ください。**Q:**予診票をなくした！**A:**岐阜市内の委託医療機関にもあります。予約時にお申し出ください。

3 注意事項

必ず、接種履歴を母子健康手帳や接種済証でご確認ください。

平成9年度～11年度生まれの女性の方へ

平成21年度～23年度に無料で接種している可能性があります。特にご注意ください。

令和4年3月31日までにHPVワクチンを自費で接種された方へ

接種費用が払い戻せる場合があります。

詳細は岐阜市ホームページをご覧ください(払い戻しは令和6年度末で終了)。

岐阜市公式HP



子宮頸がんで苦しまないために できることが2つあります。HPVワクチン接種後も健診を！

- ① HPVワクチン ▶ HPVの感染を予防します
- ② 子宮頸がん検診 ▶ がんの早期発見し治療します。▶ 20歳以上の方は定期的に健診を

●問い合わせ先●

☎058-252-7187

岐阜市保健所 感染症・医務薬務課